

各位

マネックスグループ株式会社  
代表執行役社長 CEO 松本 大  
(コード番号 8698 東証第一部)

## マネックスグループ、マネックス証券が LGBT の取り組み指標 「PRIDE 指標 2020」において最高評価「ゴールド」を 2 年連続ダブル受賞



マネックスグループ株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長 松本大）およびグループ会社のマネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 清明祐子）は、任意団体 work with Pride が策定する、職場における LGBT に関する取り組みの評価指標「PRIDE 指標 2020」（※1）において、2019 年度に続き 2 年連続で最高評価「ゴールド」をダブル受賞しました。

当社ではブランドスローガンに「For Creative Minds」を掲げ、「お金の未来」にとって創造性が最も大切であると考えています。従来の金融の枠に縛られず、常に未来の金融を志向しデザインし続けるために、ダイバーシティ&インクルージョンを創造性の源泉として捉え、多様な人材がお互いを尊重し、創造性を発揮しながら自分らしく活躍するために、以下のとおり様々な取り組みを推進しています。

### LGBT に関するマネックスの取り組み

- 2016 年 4 月に社内就業規則における「配偶者」の概念を事実婚や同性のライフパートナーにも拡大し、結婚休暇や結婚祝い金を得られる制度に変更
- 2017 年 12 月よりマネックス証券において、家族として共同生活を送る LGBT のカップルや事実婚のカップルが、一つの口座で貯蓄を行い、また 2 人のクレジットカードの引落先を一つの口座に設定できる資産管理口座サービス「パートナー口座」（※2）を主要ネット証券（※3）で初めて提供
- 日本最大級の LGBT 関連イベント「東京レインボープライド」（主催：特定非営利活動法人東京レインボープライド）の趣旨に賛同し、2018 年と 2019 年にイベント協賛
- 2019 年 9 月に「マネックスグループ人権方針（※4）」を制定
- 2020 年 4 月より社員の福利厚生申請手続きに一般社団法人 Famiee が同性パートナーを対象に発行する「パートナーシップ証明書（※1）」の導入を決定（※5）

マネックスグループは、ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みの中でも、ダイバーシティ&インクルージョンを自社事業ならびにステークホルダーへのインパクトが大きいものとして、マテリアリティ・マトリックス内にて特定しています。今後もマネックスグループは、全ての人々の多様性を尊重し、あらゆる人々が安心して幸せに生活できるための真の金融インフラの構築や、個人が必要とする最良の金融サービスの提供を通じて、社会の持続的成長につながる取り組みを展開していきます。

以上

（※1）PRIDE 指標について（<https://workwithpride.jp/>）

（※2）マネックス証券「パートナー口座」について（<https://info.monex.co.jp/service/partner-account/index.html>）

（※3）2020 年 11 月 11 日現在、マネックス証券調べ。主要ネット証券は、SBI 証券、楽天証券、au カブコム証券、松井証券、マネックス証券を指します。

（※4）「マネックスグループ人権方針」について

（[https://www.monexgroup.jp/jp/company/business\\_principles/humanrights.html](https://www.monexgroup.jp/jp/company/business_principles/humanrights.html)）

（※5）一般社団法人 Famiee「パートナーシップ証明書」について（<https://www.famiee.com/>）

（報道関係者様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

（株主・投資家様のお問い合わせ先）

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR 担当 仲野、相原 電話 03-4323-8698